

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	No	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)								
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E				
第2章 前期基本計画																
第4節 心豊かに夢を育む教育・文化のまち																
1. 幼児教育																
241		①幼児教育環境の充実	1 幼稚園教育や一時預かり保育など多様なニーズに応えた指導体制の充実	一時預かり保育について、随時対応可能な体制を整備している。	一時預かり保育について、随時対応可能な体制を整備している	学校教育課	A・B・C・D・E	1	1	2						
242			2 幼稚園・保育所と小学校との連携強化	幼小連絡会の実施。幼保広域研修会を実施した。(尾鷲市との合同)	幼小連絡会の実施。幼保広域研修会を実施した。(尾鷲市との合同)	学校教育課	A・B・C・D・E		4							
243			3 職員の資質向上のための、幼児教育に関する協議会・研修等を充実	尾鷲市・紀北町の幼稚園、学校関係者で組織する紀北教育研究会幼稚園部会・幼児教育部会で実践交流を行った。中学校区を単位とした幼・小・中連絡会の幼小部会で公開保育、公開授業を実施した。	尾鷲市・紀北町の幼稚園、学校関係者で組織する紀北教育研究会幼稚園部会・幼児教育部会で実践交流を行った。中学校区を単位とした幼・小・中連絡会の幼小部会で公開保育、公開授業を実施した。	学校教育課	A・B・C・D・E	2	2							
244			4 防災教育の充実	月に1回程度、いろいろなケースを想定した防災訓練、防災教育を実施した。	月に1回程度、いろいろなケースを想定した防災訓練、防災教育を実施した。	学校教育課	A・B・C・D・E	3	1							
245			5 家庭、地域との連携、自然体験や地域の教育力を活用した取り組み	植栽、農作物の育成についての指導、読み聞かせの実施、熊野古道などの自然体験、地域の方々との合同避難訓練を実施した。	植栽、農作物の育成についての指導、読み聞かせの実施、熊野古道などの自然体験、地域の方々との合同避難訓練を実施した。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	3							
246		②幼稚園施設の整備	1 施設の定期点検、必要な修繕及び改修	園ごとに必要に応じて、自主点検、修繕を行った。	園ごとに必要に応じて、自主点検、修繕を行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	3	1							
2. 学校教育																
247		①学校教育の充実	1 グローバル化、情報化など時代変化に対応した教育内容の充実	教員のICT研修等、各種研修において、最新の情報を入手し、授業で活用した。グローバル化については、英語教育・英語活動においてフォニックスを導入した。また、ALTの増員要員(2人〜4人)等、英語教育に力を入れている。	教員のICT研修等、各種研修において、最新の情報を入手し、授業で活用した。グローバル化については、英語教育・英語活動においてフォニックスを導入した。また、ALTを2人から4人に増員し、英語教育に力を入れている。	学校教育課	A・B・C・D・E	3	1							
248			2 コミュニティ・スクールの導入、充実に向けた、地域人材の活用など開かれた学校づくりの推進	総合的な学習の時間等において地域講師として教育活動に参加(農作物の栽培、環境学習、平和学習等)。また子ども支援ネットワークの構築による、地域住民の児童生徒との交流の充実を図った。また、赤羽小中学校において、コミュニティスクールを導入し、地域の方々との学校経営への参画など開かれた学校づくりに取り組んだ。	総合的な学習の時間等において地域講師として教育活動に参加(農作物の栽培、環境学習、平和学習等)。また子ども支援ネットワークの構築による、地域住民の児童生徒との交流の充実を図った。また、赤羽小中学校において、コミュニティスクールを導入し、地域の方々との学校経営への参画など開かれた学校づくりに取り組んだ。	学校教育課	A・B・C・D・E		4							
249			3 特別支援教育の充実	介助教員、介助員の適切な配置を行い、教育のサポートを行った。	介助教員、介助員の適切な配置を行い、教育のサポートを行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	2	1						
250			4 郷土産業学習や自然体験学習の推進	各学校において、職場体験、稲作体験、樹木体験、水産(加工)体験、稚魚放流体験等の郷土産業に関する体験学習、見学等を行った。	各学校において、職場体験、稲作体験、樹木体験、水産(加工)体験、稚魚放流体験等の郷土産業に関する体験学習、見学等を行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	2	2							
251			5 教職員の資質向上のための、各種研修機会の確保、校内研修の充実	学校の要望に応じた指導主事による校内研修及び指導の実施。県指定、町指定校による研修及び研修会の実施。紀北教育研究所主催の研修会へ参加した。	学校の要望に応じた指導主事による校内研修及び指導の実施。県指定、町指定校による研修及び研修会の実施。紀北教育研究所主催の研修会へ参加した。	学校教育課	A・B・C・D・E	2		2						
252			6 いじめや不登校などの心の問題に対するため、研修・相談・指導の充実	おおさぎ教室(不登校等対応)を尾鷲市と合同で設置し、問題に対応している。また、随時関係機関(福祉保健課、児童相談所等)とケース会議も行った。	おおさぎ教室(不登校等対応)を尾鷲市と合同で設置し、問題に対応している。また、随時関係機関(福祉保健課、児童相談所等)とケース会議も行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	2	1	1						
253		②学校施設・設備の充実	1 「紀北町における児童生徒の減少による学校配置構想」に沿った取り組みの推進	構想に基づき、児童生徒数が30人を下回る学校には、毎年、生徒の推移見込み等、説明会を開催している。引本小学校においては、約3年間対話を続け、平成30年度末で閉校することが決定した。	構想に基づき、児童生徒数が30人を下回る学校には、毎年、生徒の推移見込み等、説明会を開催している。引本小学校においては、約3年間対話を続け、平成30年度末で閉校した。	学校教育課	A・B・C・D・E	2	2							
254			2 老朽化等に対応した施設・設備等の整備、ICT機器の充実などの教育環境の整備	平成25年度に非構造部材の耐震化に向けて全校の点検を行った。その結果に基づき平成26年度、27年度の2ヶ年で体育館の吊り天井改修、吊下げ型蛍光灯の補強、外壁補強等の改修を国庫補助により実施した。また、平成29年度においても必要に応じて修繕を行った。ICT機器については、サポート終了予定のwindows7/パソコンの更新に向けて、情報収集を行った。	平成25年度に非構造部材の耐震化に向けて全校の点検を行った。その結果に基づき平成26年度、27年度の2ヶ年で体育館の吊り天井改修、吊下げ型蛍光灯の補強、外壁補強等の改修を国庫補助により実施した。また、平成30年度においても必要に応じて修繕を行った。ICT機器については、サポート終了予定のwindows7/パソコンの更新に向けて、情報収集を行った。	学校教育課	A・B・C・D・E		4							
255			3 本に学び、本に親しむための学校図書	町費図書購入費による児童生徒用図書及び教師用図書を購入した。標準図書冊数に達していない学校には上乗せして配当し、図書の充実を図った。町内4中学校に図書館司書を配置し、学校図書館の環境を整備するとともに、ライブラリークエスト等図書館を活用した授業を実施した。	町費図書購入費による児童生徒用図書及び教師用図書を購入した。標準図書冊数に達していない学校には上乗せして配当し、図書の充実を図った。町内4中学校に図書館司書を配置し、学校図書館の環境を整備するとともに、ライブラリークエスト等図書館を活用した授業の実施した。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	1	2						
256			4 スクールバスの適切な運行	学校統廃合等で通学先が変わった児童、または遠距離通学している生徒の通学手段をスクールバスの運行により、適切に確保した。	学校統廃合等で通学先が変わった児童、または遠距離通学している生徒の通学手段をスクールバスの運行により、適切に確保した。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	3							

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)					
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E	
257		③子どもの安全の確保	1	避難訓練及び防災に関する指導の実施	月に1回、いろいろなケースを想定した防災訓練、防災教育を実施した。	月に1回、いろいろなケースを想定した防災訓練、防災教育を実施した。	学校教育課	A・B・C・D・E	3	1			
258			2	不審者対策等の防犯訓練及び安全指導や登下校時の交通安全対策の実施	防災訓練や防災教育と共に、随時防犯訓練等を行った。	防災訓練や防災教育と共に、随時防犯訓練等を行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	1	2		
259		④食育の推進と学校給食の充実	1	食育の推進	給食や家庭科の授業を通して食育の大切さを指導している。三重地物一番給食の日の実施。12月、1月、2月に紀北町産米を導入した。	給食や家庭科の授業を通して食育の大切さを指導している。三重地物一番給食の日の実施。12月、1月、2月に紀北町産米を導入した。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	2	1		
260			2	紀伊長島地区の給食センター方式についての検討	平成29年度は、具体的なセンター規模や候補地を決め、用地取得の交渉等を行った。補助事業等の情報収集を行った。	平成30年度は、センター用地を取得した。補助事業の事業計画申請(内示用)を行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	2	1		
261			3	多子世帯への学校給食費の支援	第三子以降の子の給食費全額補助(小・中・幼)、第二子の給食費半額補助(幼稚園児のみ)を継続実施した。	第三子以降の子の給食費全額補助(小・中・幼)、第二子の給食費半額補助(幼稚園児のみ)を継続実施した。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	3			
262		⑤奨学金貸与制度の継続と充実	1	制度を継続と、国、県、他市町村の動向を注視しつつ、利用しやすい制度への検討	制度は継続し、国・県・他市町村の状況の情報収集を行った。	制度は継続し、国・県・他市町村の状況の情報収集を行った。	学校教育課	A・B・C・D・E	1	2	1		
3. 社会教育・青少年健全育成													
263		①学習機会の充実	1	生涯学習講座、公民館講座、パソコン講座など多彩で特色ある生涯学習プログラムの提供、生涯学習に関する情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■公民館講座 平成29年度実績 42講座 延べ参加者数 2,863人 ・料理教室 ・デジカメ教室 ・生け花 ・親子パン作り・手打ちそば教室 ・グラウンドゴルフ ・パッチワーク ・草木染教室 ・健康太極拳 ・書道 ほか ■生涯学習講座 平成29年度実績 7講座 延べ参加者数 587人 ・熊野古道探訪 ・生きがいのゆとり教室 ・東紀州の草木と樹木 ・エコクラフト教室 ・七宝焼き教室 ・よくわかる郷土史・筆ペン教室 ■パソコン教室 平成29年度実績 10講座 延べ参加者数 286人 ■児童合唱団の活動 	<ul style="list-style-type: none"> ■公民館講座 平成30年度実績 40講座 延べ参加者数 2,455人 ・料理教室 ・デジカメ教室 ・生け花 ・手作りパン作り・手打ちそば教室 ・グラウンドゴルフ ・パッチワーク ・クラフト教室 ・健康太極拳 ・書道 ほか ■生涯学習講座 平成30年度実績 7講座 延べ参加者数 495人 ・熊野古道探訪 ・生きがいのゆとり教室 ・東紀州の草木と樹木 ・フラワーアレンジメント教室 ・七宝焼き教室 ・よくわかる郷土史・筆ペン教室 ■パソコン教室 平成30年度実績 10講座 延べ参加者数 159人 ■児童合唱団の活動 	生涯学習課	A・B・C・D・E		3	1		
264		②自主的な学習活動の支援	1	サークル団体などの活動場所や成果発表の機会を提供するなど自主学習活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座等の開講による指導者の育成と確保の推進を図った。(全12館、42講座、延べ参加者数2,863人) ・自主サークルへの施設提供(48団体) ・町PTA連絡協議会の活動 ・町婦連の活動 ・町子連の活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座等の開講による指導者の育成と確保の推進を図った。(全12館、40講座、延べ参加者数2,455人) ・自主サークルへの施設提供(50団体) ・町PTA連絡協議会の活動 ・町婦連の活動 ・町子連の活動 	生涯学習課	A・B・C・D・E		1	1	2	
265			2	図書室について、図書等の充実、利用拡大と読書活動の充実と推進	・図書の購入による蔵書の充実を図った。	・図書の購入による蔵書の充実を図った。	生涯学習課	A・B・C・D・E		2		2	
266			3	公民館、図書室、若者センターなど社会教育活動の拠点となる社会教育施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・東長島公民館玄関上防水改修工事 ・東長島公民館天井落下防止工事 ・海山公民館天井落下防止工事 ・海山公民館研修室空調機取替工事 ・多目的会館改築工事建築設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・長島多目的会館竣工 ・若者センター特定天井工事 ・木工陶芸工房陶芸室エアコン ・海山公民館手摺設置・玄関照明 ・東長島公民館屋上防水工事 ・東長島公民館2階女子トイレ改修工事 	生涯学習課	A・B・C・D・E		2		2	
267		③青少年活動の促進	1	子ども会、スポーツ少年団などの青少年団体の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成団体活動として、青少年育成連絡会議、PTA連絡協議会、子ども会、スポーツ少年団を支援した。 ・各種団体との連携強化は次のことを行った。 ・教育講演会(青少協と町Pの共催) ・青少年育成連絡会議と警察署との情報交換(防犯パトロール・講和) ・地域行事の参加(虫おくり・町民駅伝大会) ・町内各種団体から委員として青少年育成連絡会議に加入(子ども会・PTA・交通安全協会・校長会・婦人会・スポーツ推進委員等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成団体活動として、青少年育成連絡会議、PTA連絡協議会、子ども会、スポーツ少年団を支援した。 ・各種団体との連携強化は次のことを行った。 ・教育講演会(青少協と町Pの共催) ・青少年育成連絡会議と警察署との情報交換(防犯パトロール・講和) ・地域行事の参加(虫おくり・町民駅伝大会) ・町内各種団体から委員として青少年育成連絡会議に加入(子ども会・PTA・交通安全協会・校長会・婦人会・スポーツ推進委員等) 	生涯学習課	A・B・C・D・E		1	1	2	

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		担当	評価欄	評価結果 (部会委員4名)				
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E
268			「いきいき子ども学園」を開設し、小学生に対して放課後や週末に文化、自然、体育等の様々な体験活動を提供	<ul style="list-style-type: none"> ■いきいき子ども学園 平成29年度実績 紀伊長島 土曜日14講座 水曜日20回 延べ参加人数1,196人 海山 土曜日14講座 水曜日15回 延べ参加人数618人 ■児童合唱団の活動 	<ul style="list-style-type: none"> ■いきいき子ども学園 平成30年度実績 紀伊長島 土曜日16講座 水曜日19講座 延べ参加人数1,372人 海山 土曜日14講座 水曜日14講座 延べ参加人数610人 ■児童合唱団の活動 	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	1	1		
269		④青少年育成環境の整備	1 防犯パトロールや有害図書・刃物類の適正販売など、地域ぐるみの社会環境の浄化の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成連絡会議が中心となって、夜間パトロールや、虫送り事業、あいさつ運動、子ども110番の家の整備を行った。 ・警察署、防犯協会と連携し、夜間パトロールを実施した。 ・紀州児童相談所と連携し、有害図書等環境パトロール(書店・刃物販売店・カラオケ店等を巡回)を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署、防犯協会と連携し、夜間パトロールを実施した。 ・紀州児童相談所と連携し、有害図書等環境パトロール(書店・刃物販売店・カラオケ店等を巡回)を実施した。 	生涯学習課	A・B・C・D・E	2		2		
270			2 教育講演会を開催するなど子育て等の家庭教育を支援	町PTA連絡協議会の活動として、教育講演会を開催した(林修)	町PTA連絡協議会の活動として教育講演会を開催した。(メンタリストDaiGo)	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	1	2		
4. スポーツ												
271		①スポーツ活動の普及促進	1 住民がスポーツに関心を持ち、気軽に参加できる環境づくり、普及・啓発	・体育協会など関連団体と連携し、各種スポーツ大会、スポーツ教室などの内容充実及び新たな取り組み、運営体制の充実などを図った。	・体育協会など関連団体と連携し、各種スポーツ大会、スポーツ教室などの内容充実及び新たな取り組み、運営体制の充実などを図った。	生涯学習課	A・B・C・D・E	2		2		
272			2 権兵衛の里走ろう大会や町民駅伝大会等の内容充実及び運営体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ■大会等活動実績 ・第6回紀北いきいきカップ(60歳以上のグラウンドゴルフ大会)の開催 142名参加(東長島スポーツ公園) ・第12回権兵衛の里走ろう大会の開催 ・第12回紀北町民駅伝大会の開催 ・陸上記録会の支援(人的支援及び経費補助) ・国民皆泳学童水泳大会の支援(経費補助) 	<ul style="list-style-type: none"> ■大会等活動実績 ・第7回紀北いきいきカップ(60歳以上のグラウンドゴルフ大会)の開催 129名参加(東長島スポーツ公園) ・第13回権兵衛の里走ろう大会の開催 ・第13回紀北町民駅伝大会の開催 ・陸上記録会の支援(人的支援及び経費補助) ・国民皆泳学童水泳大会の支援(経費補助) 	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1		
273			3 スポーツ少年団をはじめ、各種スポーツ団体・クラブの活動支援	中学生以下の選手指導団体への使用料免除を実施した。各種団体主催大会への後援を実施した。スポーツ交流補助金事業を実施した。	中学生以下の選手指導団体への使用料免除を実施した。各種団体主催大会への後援を実施した。スポーツ交流補助金事業を実施した。	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1		
274			4 スポーツ推進委員の確保、育成	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員を中心とする指導者の育成・確保に努めた。 ・育成については、県スポ少研修会への参加を促した。 平成29年度のスポーツ推進員数は12人 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員を中心とする指導者の育成・確保に努めた。 ・育成については、県スポ少研修会への参加を促した。 平成30年度のスポーツ推進員数は11人 	生涯学習課	A・B・C・D・E	2		2		
275			5 スポーツ安全保険への加入促進	・スポーツ安全保険への加入促進に努めた。	・スポーツ安全保険への加入促進に努めた。	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1		
276		②競技スポーツの推進	1 スポーツ施設の適正な管理、町内スポーツ団体が開催する大会への支援など、競技スポーツに取り組みやすい環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ交流補助金 5チーム以上の大会開催に対する支援を行った。 ・全国大会・東海大会等選手派遣補助金 ・全国大会・東海大会等へ出場する選手の旅費の一部を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ交流補助金 5チーム以上の大会開催に対する支援を行った。 ・全国大会・東海大会等選手派遣補助金 ・全国大会・東海大会等へ出場する選手の旅費の一部を支援した。 	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	3			
277			2 全国大会等に出場する選手を支援するとともに、競技大会における成績優秀者の表彰や顕彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会優勝もしくは東海大会・全国大会で極めて顕著な成績を挙げた方へのスポーツ賞の表彰の実施、5月広報へ掲載した。 優秀賞(空手1、硬式野球1) スポーツ賞(陸上3、ミニバスケットボール2、空手5、水泳16、弓道1、硬式野球7) 団体(水泳1、ミニバスケットボール1) ・平成27年度より、本庁1階ロビーに成績優秀者を掲示し、顕彰を行っている。 ・平成29年度に、紀伊長島ミニバスケットボール教室女子の全国大会出場を顕彰し、本庁舎に懸垂幕を掲示した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県大会優勝もしくは東海大会・全国大会で極めて顕著な成績を挙げた方へのスポーツ賞の表彰の実施、5月広報へ掲載した。 優秀賞(空手3、バスケットボール1、水泳1) スポーツ賞(空手9、水泳19) 団体(水泳2、ミニバスケットボール1、バスケットボール1、サッカー1) ・平成27年度より、本庁1階ロビーに成績優秀者を掲示し、顕彰を行っている。 ・平成30年度に、海陽ミニバスケットボールクラブの全国大会出場を顕彰し、本庁舎に懸垂幕を掲示した。 	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1		
278			3 著名なスポーツ選手等による講習会・講演会を開催、美し国三重市町対抗駅伝大会への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ講演会、講習会を開催した。(紀北健康センター オープニングイベント鈴木聡美) ・美し国三重市町対抗駅伝大会への参加と協力を行った。【町の部3位】 ・夢先生講演を実施した。(中学校2年生対象 全校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・美し国三重市町対抗駅伝大会への参加と協力を行った。【町の部3位】 ・夢先生講演を実施した。(中学校2年生対象 全校) 	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1		
279		③スポーツ施設の維持・整備	1 各種スポーツ施設の適正な維持管理と定期的なメンテナンス、整備員による日常管理の徹底	・適正な維持管理と定期的なメンテナンスに努めた。	・適正な維持管理と定期的なメンテナンスに努めた。	生涯学習課	A・B・C・D・E		2	2		

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)					
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E	
280			2 県営スポーツ施設のさらなる活用や適正な維持管理	・管理許可を受けている大白公園多目的グラウンドの適正な維持管理と、グラウンドの改修の検討を行った。 ・孫太郎体育館の大会での活用を図った。	・管理許可を受けている大白公園多目的グラウンドの適正な維持管理と、グラウンドの改修を行った。 ・孫太郎体育館の大会での活用を図った。	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1			
281			3 スポーツ施設及び周辺施設に設置されたAEDの適正な維持管理	平成29年度に3ヶ年の債務負担行為でリース契約を締結した。	平成29年度に3ヶ年の債務負担行為でリース契約を締結した。	生涯学習課	A・B・C・D・E	2		2			
282		④スポーツ合宿の拡大	1 宿泊施設やスポーツ団体等の民間との連携を図り、ワンストップサービスをはじめとする受け入れ体制の確立	・紀北町観光協会と連携してスポーツ施設や宿泊施設、弁当、二次交通、自然体験などの予約を一元化し、最適な合宿プランを提供する体制づくりを進めた。	・紀北町観光協会と連携してスポーツ施設や宿泊施設、弁当、二次交通、自然体験などの予約を一元化し、最適な合宿プランを提供する体制づくりを進めた。	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	2				
283			2 町営施設使用料の免除や県営施設使用料の町負担などの特典を生かしてPR活動を展開した、閑散期におけるスポーツ合宿の拡大	・「きほくスポーツキャンプ・合宿ガイド」を作成し、県内外の高校に配布し、誘致活動を行った。 ・町ホームページに「紀北町でスポーツしよう！」を開設し、合宿に関する情報発信を行った。 ・町内に宿泊して合宿や大会を行った団体に対し、スポーツ施設使用料を免除し、利用しやすくした。 ・合宿雑誌、旅行会社の検索サイトに、当町のスポーツ合宿の広告を掲載し、広くPRを行った。 ・スポーツ合宿の実績は以下のとおりとなっている。 ■実績 平成24年度 74団体、3,150泊 平成25年度 93団体、4,378泊 平成26年度 98団体、4,763泊 平成27年度 134団体、5,881泊 平成28年度 119団体、5,365泊 平成29年度 110団体、4,392泊 ・スポーツ大会の開催実績は以下のとおりとなっている。 ■実績 平成29年度 紀北町長杯中学生サッカー大会 紀北町長杯小学生サッカー大会 紀北町長杯男子ミニバスケットボール大会 紀北町長杯女子ミニバスケットボール大会 東海地域小学(男子・女子)中学(女子)ソフトボール新人大会	・「きほくスポーツキャンプ・合宿ガイド」を作成し、県内外の高校に配布し、誘致活動を行った。 ・町ホームページに「紀北町でスポーツしよう！」を開設し、合宿に関する情報発信を行った。 ・町内に宿泊して合宿や大会を行った団体に対し、スポーツ施設使用料を免除し、利用しやすくした。 ・合宿雑誌、旅行会社の検索サイトに、当町のスポーツ合宿の広告を掲載し、広くPRを行った。 ・スポーツ合宿の実績は以下のとおりとなっている。 ■実績 平成24年度 74団体、3,150泊 平成25年度 93団体、4,378泊 平成26年度 98団体、4,763泊 平成27年度 134団体、5,881泊 平成28年度 119団体、5,365泊 平成29年度 110団体、4,392泊 平成30年度 116団体、4,503泊 ・スポーツ大会の開催実績は以下のとおりとなっている。 ■実績 平成30年度 紀北町長杯中学生サッカー大会 紀北町長杯小学生サッカー大会 紀北町長杯男子ミニバスケットボール大会 紀北町長杯女子ミニバスケットボール大会 中日本総合一般男子選手権三重県予選会(ソフトボール) 三重県男子リーグ第5節大会(ソフトボール)	生涯学習課	A・B・C・D・E	1		3			
284		⑤スポーツ大会の誘致	1 町内のスポーツ団体が開催する大会への協力・支援	平成29年度 110団体、4,392泊・スポーツ大会の開催実績は以下のとおりとなっている。 ■実績 平成29年度 サッカー 黒潮カップ ソフト 海山カップ 女子ミニバス 紀北カップ	平成30年度 116団体、4,503泊・スポーツ大会の開催実績は以下のとおりとなっている。 ■実績 平成30年度 サッカー 黒潮カップ ソフト 海山カップ 男女ミニバス 紀北カップ	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1			
285			2 大規模なスポーツ大会の誘致、開催への協力・支援	■実績 平成29年度 東海地域小学(男子・女子)中学(女子)ソフトボール新人大会	■実績 平成30年度 中日本総合一般男子選手権三重県予選会(ソフトボール) 三重県男子リーグ第5節大会(ソフトボール)	生涯学習課	A・B・C・D・E			4			
286		⑥国民体育大会の開催	1 第76回国民体育大会「三重とこわか国体」に向け、運営体制の確立や施設整備	・運営体制 ■準備委員会をH30.2.23に設立(委員35名、顧問2名、参与15名) ・施設整備 ■赤羽公園 野球場・・・照明設備、グラウンド内外野段差解消 多目的広場・・・グラウンド拡張、防球ネット設置、照明設備、駐車場舗装 屋外便所 1棟、浄化槽ほか	・運営体制 ■実行委員会をH30.8.31に設立(委員37名、顧問2名、参与15名) 総務・企画専門委員会、競技・式典専門委員会、宿泊・衛生専門委員会、輸送・警備専門委員会を開催	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	1	1			

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)				
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E
287			2 国民体育大会の開催について住民の積極的な協力を促し、スポーツへの関心を高めるきっかけとなるよう広報・啓発の実施	・国体イメージソング「未来に輝け」のダンスを、紀伊長島幼稚園と船津幼稚園の園児で体験できるかの検討を行った。	・国体イメージソング「未来に輝け」のダンス体験を、紀伊長島幼稚園と船津幼稚園で実施した。 ・横断幕、懸垂幕、のぼり旗、ウェットティッシュ、ポケットティッシュ、キーホルダー、チラシ作成を行った。	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1		

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)								
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E				
5. 文化・芸術																
288		①文化・芸術活動の推進	1	芸術・文化団体に対しては、創作活動や練習場所の提供、文化展や芸能大会など成果発表の機会の提供、文化・芸術活動の支援	文化のタベ(9/30) 芸能のタベ(10/14) 紀伊長島地区公民館合同作品展の開催(2/3~2/4) 海山公民館公民館講座作品展(3/3~3/4) 引本公民館文化展(11/11~11/12) 船津公民館講座作品展	文化のタベ(9/22) 芸能のタベ(10/13) 紀伊長島地区公民館合同作品展の開催(2/2~2/3) 海山公民館公民館講座作品展(3/2~3/3) 引本公民館文化展(10/20~10/21) 船津公民館講座作品展	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	2						
289			2	一流のアーティスト等による演奏会、演奏会、美術展、講演会などの企画・開催	・夏の楽しいジャズ祭(7/4) ・吉田兄弟「三味線だけの世界」(8/20) ・Be in Voices「アカペラコンサート」(11/2) ・キャラメルマシーン「スーパーサイエンスマジックショー」(12/10) ・林修「いつやるか？今でしょ」(1/7) ・NHK公開番組「上方演芸会」(3/16)	・夏の楽しいジャズ祭(6/28) ・村島ますみ&室内楽コンサート(9/16) ・Be in Voices「アカペラコンサート」(10/30) ・オートクチュールサッカープレイヤーズ「サッカーコンサート」(10/31) ・メンタリストDaiGo「子育ては心理学で楽になる」(1/19) ・太鼓芸能集団鼓童in紀北(3/10)	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1					
290			3	町内で開催される美術展や芸術大学生や若手芸術家等が町内に滞在して行う制作活動の支援	・海山文化展(10/27~10/29) ・紀伊長島文化展(11/3~11/5)	・海山文化展(10/26~10/28) ・紀伊長島文化展(11/2~11/4)	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	2						
291		②世界遺産熊野古道の保存と継承	1	地域住民を中心とする保存会や地元企業等と連携、世界遺産熊野古道の保存と継承	・熊野古道を守る会との現地調査による活動を行った。 ・熊野参詣道伊勢路環境保全指導委員によるパトロール活動を実施した。 ・町内企業等による熊野古道保全事業を実施した。	・熊野古道を守る会との現地調査による活動を行った。 ・熊野古道を守る会によるパトロール活動を行った。 ・町内企業等による熊野古道保全事業を実施した。	生涯学習課	A・B・C・D・E	1	2	1					
292			2	小中学校での世界遺産熊野古道学習の支援、住民対象の古道ウォーキングなどを通して、世界遺産熊野古道に対する理解を深める。	各小・中学校における熊野古道での野外活動を実施した。 熊野古道学習支援事業を実施した。(語り部派遣校5校・延べ語り部数25名)	各小・中学校における熊野古道での野外活動を実施した。 熊野古道学習支援事業を実施した。(語り部派遣校3校・延べ語り部数12名)	生涯学習課	A・B・C・D・E		4						
293			3	古道周辺の危険箇所の整備、危険木の調査、伐採、害虫の駆除など、古道の安全管理	・熊野古道を守る会との現地調査による活動を行った。 ・熊野参詣道伊勢路環境保全指導委員によるパトロール活動を行った。	・熊野古道を守る会との現地調査による活動を行った。 ・熊野古道を守る会によるパトロール活動を行った。	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	1	1					
294		③文化財の保護と活用	1	指定文化財を含めた文化財や埋蔵文化財の適切な保存、本町に關係する歴史資料や文化財の収集・調査研究	文化財調査委員会を開催した。 鯛大教創業者記念碑看板を設置した。(H29.9.1 指定)	文化財調査委員会を開催した。 安楽寺銅鐘看板を設置した。	生涯学習課	A・B・C・D・E	2	2						
295			2	郷土資料館の貴重な収蔵物の保護と保存、小中学生の郷土学習や企画展の開催、郷土資料館だよりの発行	各小・中学校における熊野古道での野外活動を実施した。 熊野古道学習支援事業を実施した。(語り部派遣校5校・延べ語り部数25名) 郷土資料館だよりの発行を行った。 郷土資料館特別展を開催した。	各小・中学校における熊野古道での野外活動を実施した。 熊野古道学習支援事業を実施した。(語り部派遣校3校・延べ語り部数12名) 郷土資料館だよりの発行を行った。 郷土資料館特別展を開催した。	生涯学習課	A・B・C・D・E		4						
296			3	地域における伝統芸能や伝統行事等への支援	便ノ山神楽舞保存会への活動補助を行った。 相賀八幡神社大禮祭開船の会 開船新規建造の支援を行った。	便ノ山神楽舞保存会への活動補助を行った。	生涯学習課	A・B・C・D・E	3	1						
第5節 ともに担う参画と協働のまち																
1. 協働のまちづくり																
297		①住民参画の充実	1	各種行政計画の策定に際し、委員会や審議会の委員の一般公募、パブリックコメントの実施	「紀北町パブリックコメント手続実施要綱」(H27.4.1施行)に基づき、町の基本的な制度を定める条例の制定時などにパブリックコメントを実施した。 (H29年度パブリックコメント実績) ・第2次紀北町男女共同参画基本計画	「紀北町パブリックコメント手続実施要綱」(H27.4.1施行)に基づき、町の基本的な制度を定める条例の制定時などにパブリックコメントを実施する体制を整えている。	企画課	A・B・C・D・E	2	2						
298			2	文化行事やイベント、祭りの企画・運営等への住民の参画・協働の促進	コミュニティー助成事業の活用等により、文化行事、イベント、祭りなどへの支援を行い、住民参画・協働の促進に努めた。H29実績(1件)「開船新規建造事業」	コミュニティー助成事業の活用等により、文化行事、イベント、祭りなどへの支援を行い、住民参画・協働の促進に努めた。H30実績(1件)「移住定住促進事業」	企画課	A・B・C・D・E	2	2						
299			3	協働のまちづくりに向けた職員の意識改革	各種団体やイベントへの積極的な参加を促している。燈籠祭やSEA TO SUMMITへ職員を派遣した。七夕物語や夏祭りKODOには多くの職員がボランティアで携わった。	夏の三大イベント、SEA TO SUMMITほか、海・山・こだわり市へ職員の派遣や、ボランティア参加の形で携わった。	総務課	A・B・C・D・E	1	3						

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		担当課	評価欄	評価結果 (部会委員4名)				
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E
300		②広報・広聴活動の充実	1 広報紙、ホームページやCATVでの行政放送などを通じた行政情報発信の充実	①広報紙については、全ページフルカラーにより写真イラストなどを多用し、視覚的に見やすい紙面づくりに努めた。 ②行政放送については、毎日定時(午前8時・午後3時30分・午後8時)に活活体操の放送や、町民の関心が高い講演会を録音したものの放送を2回実施、また、子ビッ子リポーター、子ども達が出演する次回予告を実施し、魅力ある有効的な番組製作を行った。 ③ホームページについては、町内外の方に伝えたい町の情報、町が関わるイベントや、クマ目撃情報、健診のお知らせなど、町民の生活に関わる各課からのイベントやニュースを、素早く、正確に、わかりやすく伝えるよう心がけた。また、町内のイベント情報について、イベントカレンダーで詳細な情報発信を行った。	①広報紙については、全ページフルカラーにより写真イラストなどを多用し、視覚的に見やすい紙面づくりに努めた。 ②行政放送については、毎日定時(午前8時・午後3時30分・午後8時)に活活体操の放送や、町民の関心が高い講演会を録音したものの放送を2回実施、また、子ビッ子リポーター、子ども達が出演する次回予告を実施し、魅力ある有効的な番組製作を行った。 ③ホームページのリニューアルを行い、ウェブアクセシビリティに配慮したページ構成にすることができ、スマートフォン対応も行った。 ④広報紙・行政放送・ホームページにおいて、町内外の方に伝えたい町の情報、町が関わるイベントや、クマ目撃情報、健診のお知らせなど、町民の生活に関わる各課からのイベントやニュースを、正確に、わかりやすく伝えるよう心がけた。また、町内のイベント情報について、イベントカレンダーで詳細な情報発信を行った。	企画課	A・B・C・D・E	1	3			
301			2 行政報告会の開催やホームページを活用した意見聴取、各種アンケートの実施や各種 団体における広聴活動	行政報告会(4箇所)を開催し、町の予算説明や町民の皆様と意見交換を行った。出前トークを実施し、行政の有効活用を広く周知した。 またホームページ内の「ご意見・ご要望」(H29・78件)や庁舎内に設置している意見箱「みんなの声」(H29・9件)で意見を聴取している。	行政報告会(4箇所)を開催し、町の予算説明や町民の皆様と意見交換を行った。出前トークを実施し、行政の有効活用を広く周知した。 ホームページ内の「ご意見・ご要望」や庁舎内に設置している意見箱「みんなの声」で意見を聴取している。	企画課	A・B・C・D・E	2	2			
302			3 「まちづくり協議会」からの提言を生かした施策の推進	平成28年度、29年度の2か年かけて32項目の提言を受けた。内容は各課共有し30年度以降の施策に反映させる。	平成30年度から2か年にかけて、新しく「まちづくり協議会」を公募を含め開催している。	総務課	A・B・C・D・E	1	2	1		
303		③住民団体、ボランティア等の育成・支援	1 多様な住民団体、ボランティア・NPO等各種住民団体の自主的な活動の支援	多様なまちづくり団体の自主的な活動を高めるため、「地域づくり活動支援事業補助金」を交付している。H29年度は、6団体に交付した。	多様なまちづくり団体の自主的な活動を高めるため、「地域づくり活動支援事業補助金」を交付している。H30年度は、3団体に交付した。	企画課	A・B・C・D・E		4			
304			2 ボランティア活動等に参加しやすい環境づくりへの支援	「地域を元気にするグループ100秒PR」(実績1件)等、行政放送を利用した団体の情報発信を行っている。また、夏の三大祭等の町内イベントへの協力・参加を促す記事を掲載した。	「地域を元気にするグループ100秒PR」(実績4件)等、行政放送を利用した団体の情報発信を行っている。また、夏の三大祭等の町内イベントへの協力・参加を促す記事を掲載した。	企画課	A・B・C・D・E		4			
305		④情報公開の充実	1 適正な情報公開制度の運用、情報公開の円滑な対応	情報公開の実施状況を毎年広報きほくで公表した。(平成29年度受付件数341件) 審査請求が1件あり、紀北町情報公開・個人情報保護審査会へ諮問し、答申を受けて当該審査請求に対する裁決をした。法改正に伴い、条例改正を行った。	情報公開の実施状況を毎年広報きほくで公表した。(平成30年度受付件数459件)。 審査請求は0件であった。	総務課	A・B・C・D・E		2	2		
2. コミュニティ活動												
306		①コミュニティ意識の高揚	1 コミュニティの重要性、コミュニティ活動の状況等についての広報・啓発活動、地域活動をはじめ、各種行事や生涯学習活動、ボランティア活動への参加の促進	(企画課) まちづくり団体の自主的な活動を高めるため、広報きほくで自らの力で取り組む団体を支援するための「地域づくり活動支援事業補助金」の周知を図った。(生涯学習課) 広報きほくや行政放送により、生涯学習講座、公民館講座等について情報発信を行った。	(企画課) まちづくり団体の自主的な活動を高めるため、広報きほくで自らの力で取り組む団体を支援するための「地域づくり活動支援事業補助金」の周知を図った。(生涯学習課) 広報きほくや行政放送により、生涯学習講座、公民館講座等について情報発信を行った。	企画課	A・B・C・D・E	1	1	2		
307			2 コミュニティ活動に必要な情報提供や地域リーダーの育成	若者による地域資源を活用した取り組みに対し、チャレンジプラス事業費補助金による支援を行った。(4団体に補助)	若者による地域資源を活用した取り組みに対し、チャレンジプラス事業費補助金(実績3件)、チャレンジプロジェクト事業費補助金(実績2件)による支援を行った。	企画課	A・B・C・D・E		3	1		
308		②コミュニティ活動の活性化支援	1 自主防災組織の育成や防犯・交通安全活動、見守り活動や子育て支援活動など様々なコミュニティ活動支援の充実	(危機管理課) 防犯・交通安全活動等に協力、参加。行政と連携し、各関係機関への要望活動を実施した。 (福祉保健課) 民生委員・児童委員の訪問調査等による見守り、保育園における子どもたちの健やかな成長の見守りを実施した。 子育て家庭を支援するため、子育て支援センターを町内の児童福祉施設、医療施設3ヶ所に業務を委託し、若い世代の結婚、出産、子育ての希望がかなう地域づくりに向けたポータルサイト「きほくファミラボ」の公開を行った。	(危機管理課) 防犯・交通安全活動等に協力、参加。行政と連携し、各関係機関への要望活動を実施した。 (福祉保健課) 民生委員・児童委員の訪問調査等による見守り、保育園における子どもたちの健やかな成長の見守りを実施した。 子育て家庭を支援するため、子育て支援センターを町内の児童福祉施設、医療施設3ヶ所に業務を委託し、若い世代の結婚、出産、子育ての希望がかなう地域づくりに向けたポータルサイト「きほくファミラボ」の公開を行った。	危機管理課 福祉保健課	A・B・C・D・E	1	1	1	1	
309			2 自治会への支援とともに、地域住民のふれあいの場、活動の場として活動拠点となる 集会所等の整備・支援	老朽化した此ヶ野教育集会所を解体し、新たな地区集会所として改築した。(H30.3.30 供用開始)	平成30年度から自治会活動の拠点として管理運営している自治会に5万円の交付金の支援を開始した。	住民課	A・B・C・D・E	1	3			
3. 人権・男女共同参画												
310		①人権教育、人権啓発の推進	1 すべての人の基本的人権を尊重していくための人権教育、人権啓発の推進	燈籠祭、商業施設での啓発物品の配付活動。地域人権啓発活動活性化事業(人権講演会)「ダウン症の娘と共に生きて」を(H30.1.4)に実施。約500人が来場した。	燈籠祭、商業施設での啓発物品の配布活動を実施した。	住民課	A・B・C・D・E	1	1	2		

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)				
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E
311			2 高齢化・情報化に伴う人権問題やDVなど、新たな人権問題に対応するための啓発	人権問題について小学校にて人権教室を開催、高齢者グループホームにて人権活動及び人権相談を実施した。	幼少期から人権について考える機会の場の提供として、幼稚園での紙芝居等を使った人権教室の開催と老人施設での人権活動を行った。	住民課	A・B・C・D・E	3	1			
312		②男女共同参画の社会環境づくり	1 広報・啓発活動や学校教育、生涯学習などの場を通じ、旧来からの社会制度・慣行の見直しや固定的な性別役割分担意識の解消に向けた制度の充実	平成30年3月『紀北町男女共同参画基本計画』を策定し、基本法及び女性活躍推進法に基づいた諸施策を決定した。広報6月号で『男女共同参画週間』のお知らせや「連携映画祭(東紀州/紀宝会場)」のお知らせを行った。	広報6月号で『男女共同参画週間』や、「連携映画祭(東紀州/熊野会場)」のお知らせを行った。また、役場玄関ロビーにおいて、オレンジリボン運動と連携して、パープルリボン運動の啓発を行った。	総務課	A・B・C・D・E	1	3			
313			2 各分野の審議会・委員会への女性委員の登用など政策や方針の決定の場への男女の参画	女性の登用率は17.5%(昨年度は16.8%)	女性の登用率は18.0%(昨年度は17.5%)	総務課	A・B・C・D・E	1	2	1		
314			3 女性リーダー研修など女性への研修機会や学習機会の拡充	本庁及び海山総合支所において男女共同参画コーナーを設け、フレンテ三重が主催する各種講座の情報提供を行った。	本庁及び海山総合支所において男女共同参画コーナーを設け、フレンテ三重が主催する各種講座の情報提供を行った。	総務課	A・B・C・D・E	2	2			
315			4 育児・介護休業制度の普及促進や事業所への男女共同参画に関する啓発	商工観光課にてパンフレット等にて制度の周知を行っている。また、「紀北町における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定し、紀北町ホームページで公表を行った。	商工観光課にてパンフレット等にて制度の周知を行っている。また、「紀北町における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定し、紀北町ホームページで公表を行った。	総務課	A・B・C・D・E	2	2			
316			5 DVなどの暴力の防止について、啓発活動	紀北福祉事務所と合同で年に数回、DV防止啓発活動を実施した。	紀北福祉事務所と合同で年に数回、DV防止啓発活動を実施した。	福祉保健課	A・B・C・D・E	1	3			
317		③相談体制の充実	1 人権擁護委員、行政相談員、民生委員・児童委員による相談とともに、弁護士等による専門的な相談機会の充実	(住民課)人権・行政相談を年4回実施。弁護士による無料法律相談を月1回(紀伊長島地区・海山地区)で実施した。(福祉保健課)民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と専門機関等へ繋ぐパイプ役を務めるため、定期的に研修にも参加した。	(住民課)人権・行政相談を年4回実施。弁護士による無料法律相談を月1回(紀伊長島地区・海山地区)で実施した。(福祉保健課)民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と専門機関等へ繋ぐパイプ役を務めるため、定期的に研修にも参加した。	住民課 福祉保健課	A・B・C・D・E	1	3			
318			2 DV被害者の相談・支援体制の充実	配偶者等からのDV相談を受けた場合、紀北福祉事務所等の関係機関と連携する支援体制をとっている。	配偶者等からのDV相談を受けた場合、紀北福祉事務所等の関係機関と連携する支援体制をとっている。	福祉保健課	A・B・C・D・E	1	3			
4. 交流、定住・移住												
319		①多様な交流の推進	1 四條畷市との友好都市交流やイベント等を通じた他地域との交流活動を推進	四條畷市の小学5年生(30名)を銚子川、和具の浜海水浴場などで自然体験学習を行うための補助金を交付した。また、イオン四條畷店において、四條畷市との友好都市交流推進のための情報(観光情報や交流のための補助金の活用等)をデジタル・サイネージ(電子公告)で掲載してもらった。また、特別職交流として「紀北町:燈籠祭」、「四條畷市:市民の集い」へ隔年で訪問と受入を行っている。平成29年度は四條畷市から燈籠祭へ訪問してもらった。また、物産展へは、「公民館フェスティバル」へは町内2業者、「市民文化祭」へ2業者、「農業まつり」へ1業者、「まつりin田原」へ1業者が出展を行った。	四條畷市の小学5年生48名(児童39名+引率9名)が1泊2日で、銚子川、和具の浜海水浴場などで自然体験学習を行うための補助金を交付した。また、イオン四條畷店において、四條畷市との友好都市交流推進のための情報(観光情報や交流のための補助金の活用等)をデジタル・サイネージ(電子公告)で掲載してもらった。また、特別職交流として「紀北町:燈籠祭」、「四條畷市:市民の集い」へ隔年で訪問と受入を行っている。平成30年度は紀北町から市民の集いへ訪問した。また、物産展への出店は、「市民の集い」へ2業者、「公民館フェスティバル」「市民文化祭」「農業まつり」「まつりin田原」へそれぞれ1業者が出展を行った。	企画課	A・B・C・D・E	1	3			
320			2 多くの住民が交流を経験できるよう、住民主体の交流活動を支援	紀北町内と四條畷市内のスポーツ・文化団体の交流に対して、平成29年度は賀集多(太鼓)に補助を行った。四條畷市かんがーKIDSとの交流が図れた。	紀北町内と四條畷市内のスポーツ・文化団体の交流に対して、補助を行っている。(H30年度実績なし)	企画課	A・B・C・D・E	1	3			
321			3 町外在住の本町出身者との情報交換などを通じて、本町の活性化を促進するための事業の推進	ふれ愛ネット紀北会を通じて、紀北町にゆかりのある町外に在住されている方々と情報の交換を行い、ふれ愛ネット通信また、広報等を送付し情報提供を行った。(会員数62人)	ふれ愛ネット紀北会を通じて、紀北町にゆかりのある町外に在住されている方々と情報の交換を行い、ふれ愛ネット通信また、広報等を送付し情報提供を行った。(会員数55名)	企画課	A・B・C・D・E	2	2			
322			4 海・山・川等の大自然の魅力を生かした交流や農林水産業の就業体験を通じた交流の促進	(企画課)田舎暮らし体験事業を実施した。(1泊2日・参加者9名)(農林水産課)県と共同し、県内大学生にき漬作りや農作物の収穫作業を体験してもらった。	・田舎暮らし体験事業を実施した。(1泊2日・参加者5組11名) ・就業体験事業を実施した。(1日・5組5名)	企画課 農林水産課	A・B・C・D・E	2	2			
323		②国際交流の推進	1 学校教育や生涯学習講座等におけるALTによる外国語教育・講座など、住民の国際理解を深めるための機会拡大	住民との交流を図るために、英会話教室、料理教室等を開催し外国の文化に触れ合える機会を提供を行った。また、日本文化を理解してもらう活動として、初釜、琴の演奏会を行った。	住民との交流を図るために、英会話教室、料理教室、ペリダンス洋室等を開催し、外国の文化にふれあえる機会を提供を行った。また、日本文化を理解してもらう活動として、初釜、琴の演奏会を行った。	企画課	A・B・C・D・E	3	1			

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)					
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E	
324			2 国際交流団体の育成・支援を行い、住民主導の国際交流活動の展開促進	紀北国際交流協会への支援を行った。(紀北国際交流協会活動補助金として経費の一部を補助し、事務局として運営に協力している。)	紀北国際交流協会への支援を行った。(紀北国際交流協会活動補助金として経費の一部を補助し、事務局として運営に協力している。)	企画課	A・B・C・D・E	1		3			
325		③定住・移住対策の推進	1 移住に関する協議会等の設立など定住・移住を総合的に推進するための体制づくり	定住・移住に関する総合的な相談窓口を、地域おこし協力隊1名を含めて企画課が担当として行った。	定住・移住に関する総合的な相談窓口を、地域おこし協力隊1名を含めて企画課が担当として行った。	企画課	A・B・C・D・E	1		3			
326			2 空き家バンク制度を推進し、町内の空き家の状況把握、修繕に対する支援などによる、空き家の有効活用	「空き家等有効活用推進事業支援補助金」(空き家の片付け・実績1件)、「空き家改修補助金」(成約済の空き家バンク利用登録者に対するトイレ改修等の生活に必要な家屋改修の補助)、「空き家情報登録制度促進奨励金」(物件の所在する自治会が推薦し、空き家バンク制度で成約した場合の自治会への奨励金)の交付により、空き家バンク制度を推進し、空き家の有効活用を図った。	「空き家等有効活用推進事業支援補助金」(空き家の片付け・実績4件)、「空き家改修補助金」(成約済の空き家バンク利用登録者に対する家屋改修・実績4件)、「移住希望者宿泊補助金」(移住希望者が町内宿泊施設に滞在する費用の一部を補助・実績1件)、「空き家情報登録制度促進奨励金」(物件の所在する自治会が推薦し、空き家バンク制度で成約した場合の自治会への奨励金)の交付により、空き家バンク制度を推進し、空き家の有効活用を図った。	企画課	A・B・C・D・E	1	2	1			
327			3 地域おこし協力隊・集落支援員などの人材確保	地域おこし協力隊の募集を行ったが、採用に至らなかった。平成29年6月より健康増進に係る元気づくり推進委員30名(福祉保健課)、10月より農村見守り支援員1名(農林水産課)を集落支援員として任命した。	地域おこし協力隊として、平成28年10月より1名(移住定住担当)、平成28年12月より1名(ふるさと納税担当)を採用している。新規地域おこし協力隊の募集を行ったが、採用に至らなかった。平成29年6月より健康増進に係る元気づくり推進委員30名(福祉保健課)、10月より農村見守り支援員2名(農林水産課)を集落支援員として任命した。	企画課	A・B・C・D・E		1	3			
328			4 移住促進に向けた魅力ある生活環境の整備と移住者への支援	紀北町小松原住宅の一部を改築し、移住者希望者が利用できるお試し住宅の整備を始めた。運営に向けた整備を引き続き継続中。	紀北町小松原住宅の一部を改築し、移住者希望者が一定期間町内に滞在するために利用できるお試し住宅の整備を行った。(利用実績1件)	企画課	A・B・C・D・E		1	3			
329			5 農林水産業就業体験、就業相談等を生かした定住・移住の促進	(企画課) ・定住・移住窓口として、農林水産業への就業相談は随時受け付けている。 ・田舎暮らし体験事業を実施した。(1泊2日・参加者9名) (農林水産課) 静岡県立焼津水産高校の就業相談会への参加。農業部門でも就業相談の実績あった。	(企画課) ・定住・移住窓口として、農林水産業への就業相談は随時受け付けている。 ・田舎暮らし体験事業を実施した。(1泊2日・参加者5組11名) (農林水産課) 農業部門で就業相談の実績があった。	企画課 農林水産課	A・B・C・D・E		2	2			
330			6 高等教育機関のサテライト等の誘致	三重大学東紀州サテライトにおける産業振興学舎設置の誘致を図った。	三重大学東紀州サテライトにおける産業振興学舎の事業に参加した。	企画課	A・B・C・D・E		2	2			
5. 行財政経営													
331			1 中長期的な見通しに立った行財政経営や行財政改革大綱に基づいた、行財政改革の推進	平成28年5月には第3次紀北町行財政改革大綱(H28～H32)を策定し、施策の目標を「住民や地域と力を合わせた効率的で質の高い町政の実現」と位置付け取り組んでいる。また、平成29年2月に第3次行革大綱アクションプログラム(H28～H32)を策定し、PDCAサイクルを実践した。	平成28年5月には第3次紀北町行財政改革大綱(H28～H32)を策定し、施策の目標を「住民や地域と力を合わせた効率的で質の高い町政の実現」と位置付け取り組んでいる。また、平成29年2月に第3次行革大綱アクションプログラム(H28～H32)を策定し、PDCAサイクルを実践した。	総務課	A・B・C・D・E		2	2			
332		①行財政改革の推進	2 指定管理者制度等による民間活力の活用	平成29年度新設の健康増進施設について、管理運営を指定管理者に代行させた。	平成30年度においては、新たに指定管理者制度に移行(新設を含む)はなかった。	総務課	A・B・C・D・E		3	1			
333			3 限られた財源を効率的に活用するため、経費全般についての見直し	事務事業については、予算編成時等に各課において検証を行い、経費についても改善・合理化に努めた。	事務事業については、予算編成時等に各課において検証を行い、経費についても改善・合理化に努めた。	総務課	A・B・C・D・E	1	2	1			
334			4 新地方公会計制度による財政状況の分析・活用、事務事業の見直し、事業の重点化・差別化等を図り、効果的・効率的な財政経営を推進	新地方公会計制度に基づきシステムの導入を行い、固定資産台帳の整備を引き続き実施した。	平成28年度決算に基づき財務書類を作成し、今後の分析、活用について検討を行った。	財政課	A・B・C・D・E	1	3				
335			5 紀北町公共施設等総合管理計画に基づいた、公共施設等の適切な維持管理を	紀北町公共施設等総合管理計画(全体計画)に位置付けられた方針に基づき、すべての公共施設等について、適正な維持管理に努めた。	紀北町公共施設等総合管理計画(全体計画)に位置付けられた方針に基づき、すべての公共施設等について、適正な維持管理に努めた。	財政課	A・B・C・D・E		3	1			
336		②職員の能力向上	1 紀北町人材育成基本計画に基づく研修等による、職員の資質向上	新規採用職員研修、安全運転実技研修、普通救命講習、クレーム対応研修を実施した。また、市町総合事務組合等の研修に参加しスキルアップを図った。	新規採用職員研修、安全運転実技研修、普通救命講習、ハラスメント防止研修を実施した。また、市町総合事務組合等の研修に参加しスキルアップを図った。	総務課	A・B・C・D・E	1	1	2			
337			2 人事評価制度の円滑な運用	平成28年度から本格運用を実施し、期首に組織目標及び個人目標を定め、期末に評価を行い、人事評価制度を実施した。	平成28年度から本格運用を実施し、期首に組織目標及び個人目標を定め、期末に評価を行い、人事評価制度を実施した。	総務課	A・B・C・D・E	1	2	1			

④教育・文化・協働のまち部会

紀北町第2次総合計画前期基本計画「主要施策実施状況表」アンケート結果集計表

No	施策項目	主要施策	事務事業	実施内容		主担当課	評価欄 A:高く評価できる B:やや評価できる C:どちらともいえない D:あまり評価できない E:全く評価できない	評価結果 (部会委員4名)				
				平成29年度	平成30年度			A	B	C	D	E
338		③自主財源の確保	1 受益者負担の原則に基づく使用料・手数料の見直し、町税を含めた収納率の向上や公共施設等の利用者の増加及び維持管理コストの縮減	(財政課) 当初予算編成時に各使用料・手数料について検討、平成29年度においては現行どおりとした。 公共施設等総合管理計画に基づき適正な維持管理を行い、コストの縮減に努めた。 (税務課) ・滞納額を増やさないため、現年度収納力を入れている。 ・納期を過ぎたものに対し、スピード感を持って督促状、催告状を発送し、自主納付を促した。 ・課税方法、納期内納付のお願い、口座振替の案内を行政放送(TV)、広報きほくにより周知した。 ・H29(現年)収納率 98.32% (住民課) 保険関係通知等の送付時に文書で口座振替を推進し、保険証の年度切替にあわせ、未納者に対して納付相談を行った。	(財政課) 当初予算編成時に各使用料・手数料について検討、平成30年度においては現行どおりとした。 公共施設等総合管理計画に基づき適正な維持管理を行い、コストの縮減に努めた。 (税務課) ・滞納額を増やさないため、現年度収納力を入れている。 ・納期を過ぎたものに対し、スピード感を持って督促状、催告状を発送し、自主納付を促した。 ・課税方法、納期内納付のお願い、口座振替の案内を行政放送(TV)、広報きほくにより周知した。 ・H30(現年)収納率 98.68% (住民課) 保険関係通知等の送付時に文書で口座振替を推進し、保険証の年度切替にあわせ、未納者に対して納付相談を行った。	財政課 税務課 住民課	A・B・C・D・E	4				
339			2 滞納防止や滞納整理等の推進、町有財産の有効活用、ふるさと納税制度などによる自主財源の確保、国・県の各種補助制度の有効活用	(税務課) ・滞納者には納付相談を行い、納付誓約を取り、計画的な納付を進めた。 ・納付のない方においては、町での差押えや三重地方税管理回収機構への移管を行った。 ・滞納防止の取組、滞納処分の流れを行政放送(TV)により周知を図った。 ・H29差押実施件数 32件 (住民課) 納付誓約の履行の徹底、悪質滞納者に対する差押えを実施した。 (財政課) 新たな特産品やコマース等により、平成29年度のふるさと納税額は197,559,816円、前年比69%増となった。 国・県の補助制度については、事業内容、町負担等を踏まえたうえで有効活用に努めた。	(税務課) ・滞納者には納付相談を行い、納付誓約を取り、計画的な納付を進めた。 ・納付のない方においては、町での差押えや三重地方税管理回収機構への移管を行った。 ・滞納防止の取組、滞納処分の流れを行政放送(TV)により周知を図った。 ・H30差押実施件数 87件 (住民課) 納付誓約の履行の徹底、悪質滞納者に対する差押えを実施した。 (財政課) 平成30年7月よりポータルサイトを2つ追加。どの新たな対策を実施。寄附額は155,752,000円で前年度比21%の減となったが、件数は5%増加し7,473件となった。 国・県の補助制度については、事業内容、町負担等を踏まえたうえで有効活用に努めた。	税務課 住民課 財政課	A・B・C・D・E	3	1			
340		④広域行政の推進	1 広域行政機能を点検・強化し、より効率的な行政経営を推進	紀北広域連合に2名の職員を派遣し、広域行政の充実に努めた。	紀北広域連合に2名の職員を派遣し、広域行政の充実に努めた。	総務課	A・B・C・D・E	3	1			
341			2 既存の広域行政のほか、広域的な対応が効果的な施策・事業について、様々な分野での連携を検討	新たに国民健康保険事業を広域化した。現在はゴミ処理事業など広域処理が有効な事業を関係課において検討した。	現在はゴミ処理事業など広域処理が有効な事業を関係課において検討した。	総務課	A・B・C・D・E	3	1			